

# 霧島市の経済動向調査

各種景気動向調査結果の収集及び分析  
【対象期間：平成29年1～3月期】

— 報告書 —

霧島市商工会

平成29年7月

## 景気動向（平成 29 年 1 月 1 日～3 月 31 日）

### 1. 全国

平成 29 年第 1 四半期（1 月～3 月）のわが国の景気動向は、燃料などのコスト増加や天候不順、米国経済政策に対する不安等のマイナス要因があったものの、好調な自動車関連や機械製造などにより製造業が改善したほか、人手不足対策の需要増加を追い風に回復傾向が続きました。

企業の景気動向について規模別に見ますと、大企業におきましては製造業では用機械、自動車を中心に回復の動きが見られ、非製造業で情報サービス業、対個人サービス業、宿泊・飲食サービス業を中心に上昇の動きが見られました。中小企業におきましては製造業で鉄鋼、非鉄金属等の素材関連業種や、金属製品、生産用機械を中心に回復の動きが見られました。非製造業は、建設業、情報サービス業、電気・ガス業などが上昇しました。小規模企業におきましては製造業、非製造業ともにマイナス幅が拡大しました。非製造業を構成する大分類業種のうち、小売業と飲食店・宿泊業を除く全ての業種でマイナス幅が拡大しました。

（参考：TDB 景気動向調査（全国）（株式会社帝国データバンク）、全国企業短期経済観測調査（日本銀行調査統計局）、全国中小企業動向調査結果（株式会社日本政策金融公庫））

### 2. 鹿児島県

県内におきましては、観光関連がやや弱含んだものの、雇用関連は堅調に推移し、消費関連でやや持ち直しました。また、投資関連の一部で持ち直したほか、生産活動に持ち直しの動きがみられるなど、全体としてはやや持ち直しました。

このような経済環境の中、鹿児島県の景気動向一致指数<sup>注1</sup>は、1 月は 87.5%と 9 カ月連続で 50%を上回りました。2 月は 75.0%と 10 カ月連続で 50%を上回りました。3 月は 50.0%と 12 カ月ぶりに 50%となりました。

県内主要企業を対象とする業況 D.I.<sup>注2</sup>は▲10 となり、前期（▲10）と横ばいでした。

業況 D.I.を業種別で見ますと、建設業（前期▲4→今期 15）が大幅に改善しプラス圏内に浮上、その他産業（▲11→▲5）、卸売業（同▲12→▲7）はマイナス圏ながら改善しました。一方、小売業（同▲13→▲17）はやや悪化し、製造業（同▲6→▲25）は大幅に悪化しました。新型車投入効果で販売が好調な自動車小売業（前期 14→今期 38）はプラス圏内で大幅に改善し、回復傾向にある個人消費を背景に外食（同▲29→14）はプラス圏に浮上、また、公共工事の増加などにより、その他建設業（同 0→23）、総合建設（同▲10→9）、土木（同 0→21）も大きく上昇しました。一方、平成 28 年 12 月末に終了した「九州ふっこう割」の反動で観光客数が落ち込んだことから、旅館・ホテル（同 24→0）や食料品製造業（同▲14→▲34）は大幅に悪化しました。

一方、県内中小企業を対象とする業況 D.I.<sup>注3</sup>は、製造業▲14.3（前年同期比 5.2 割改善）、建設業 12.9（同 12.9 割改善）、小売業▲30.7（同 12.1 割改善）、サービス業▲10.8（同 4.0 割改善）となりました。前年同期と比較して、全業種において改善の方向に進んでいますが、建設業以外は依然としてマイナス幅が大きい状況です。

（参考：注 1 鹿児島県景気動向指数（鹿児島県企画部統計課）、注 2 第 147 回県内企業・業況調査結果（九州経済研究所）、注 3 中小企業景況調査報告書（鹿児島県商工会連合会））

### 3. 霧島市

霧島地区におきましては、「九州ふっこう割」終了による観光客の反動減の影響が観光関連の産業などに見られたものの、全体としては持ち直しの動きが見られました。

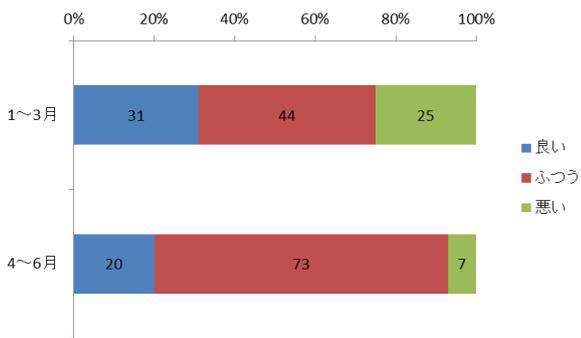
霧島市商工会エリア内の企業を対象とする業況 D.I.<sup>注4</sup> につきましては、今期 6、来期（4～6 月）13 となり、改善する見通しです（図表 1）。売上・完工高につきましても、今期 0、来期 14 となり、大幅に改善する見通しです（図表 2）。損益につきましては、今期▲12、来期 7 となり、プラス圏に浮上し大幅に改善する見通しです（図表 3）。

また、賃金改定について、平成 28 年度に賃金を引き上げた企業と 29 年度に引き上げを予定している企業の引き上げ幅を比較したところ、引き上げ幅が「1%未満」と「1～2%未満」の割合は平成 29 年度が平成 28 年度を下回った一方で、「2～3%未満」と「4～5%未満」の割合は平成 29 年度が平成 28 年度を上回りました（図表 4）。なお、引き下げると回答した企業はありませんでした。

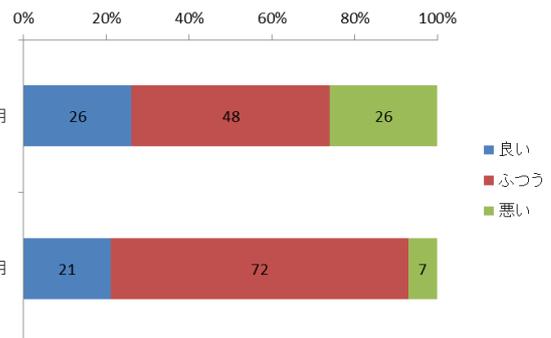
（参考：注 4 第 147 回県内企業・業況調査結果より霧島商工会エリアを抽出したデータ（九州経済研究所）  
（D.I.=「良い」－「悪い」、「増加」－「減少」、「好転」－「悪化」、いずれも回答企業割合）

以上

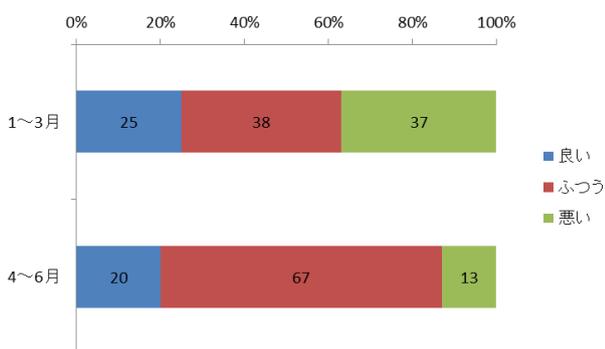
図表 1 業況



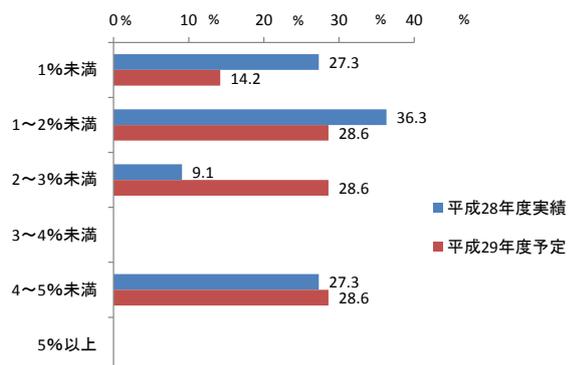
図表 2 売上・完工高（前年同期比）



図表 3 損益（前年同期比）



図表 4 賃金改定時の引き上げ幅



資料) 九州経済研究所「第 147 回県内企業・業況調査結果」より霧島市商工会エリアの企業を抽出し作成